



ニュースリリース

2017年10月27日
西菱電機株式会社

和歌山市防災行政無線設備再整備工事を受注

～「市町村防災行政無線システム」事業を受け継ぎ、更なる安心・安全の確保貢献へ～

西菱電機株式会社（本社：兵庫県伊丹市、代表取締役社長：西岡伸明、以下、「当社」）は、2017年9月28日、「防災行政無線設備再整備工事」を和歌山県和歌山市様より受注しましたので、お知らせします。

当社は、「市町村防災行政無線システム」の事業について、三菱電機株式会社（本社：東京都千代田区、執行役社長：柵山正樹、以下、「三菱電機」）より同事業を譲り受け、取り組みを進めてきたところ、今般受注に至りました。

「市町村防災行政無線システム」は、市町村などの自治体様が災害情報を効率的に収集するとともに、住民のみなさまに防災情報・緊急情報を迅速かつ的確に伝達することで安心・安全を提供する無線通信システムです。本システムは、Jアラート（全国瞬時警報システム）と連動させることで、国民保護情報や、緊急地震速報、津波警報等の伝達が可能となるほか、平時においては住民のみなさまへの行政情報や地域情報の発信などにも使用されています。

このような中、当社が和歌山市様より受注した工事は、市内の防災行政無線システム全てを2022年3月までにデジタル化し、再整備を行うことにより、災害時における情報伝達の迅速性、正確性の確保向上を図り、災害復旧時の諸活動の迅速的確な遂行や地域の防災訓練に役立てていただくものです。

当社は、これまで三菱電機が長年にわたり培ってきた本事業を受け継ぎ、三菱電機グループの一員として全国の自治体様の多様化するニーズにお応えすることで社会的責任を果たしていくとともに、防災減災に役立つ製品開発等への投資を継続的に行うことにより付加価値を向上し、住民のみなさまの更なる安心・安全の確保に貢献してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

西菱電機株式会社 広報グループ TEL : 072-771-3811

本社：兵庫県伊丹市藤ノ木 3-5-33